

**製品名: MRP-L11 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14109**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	21kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MRPL11
別名	MRPL11; CGI-113; 39S ribosomal protein L11; mitochondrial; L11mt; MRP-L11
遺伝子 ID	65003.0
SwissProt ID	Q9Y3B7
免疫原	抗血清はヒト MRPL11 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70

**背景**

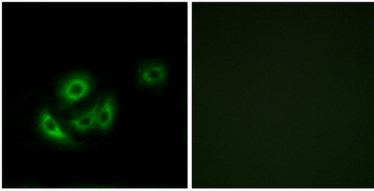
この核遺伝子は、ミトコンドリアリボソームの 39S サブユニット構成要素をコードする。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。この遺伝子の疑似遺伝子は、5 番染色体と 12 番染色体に存在する。[RefSeq 提供、2014 年 5 月],類似性: リボ

ソームタンパク質 L11P ファミリーに属する。

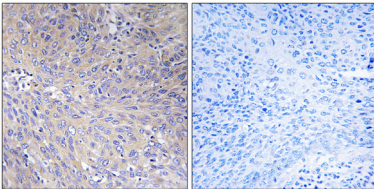
## 研究分野

細胞生物学

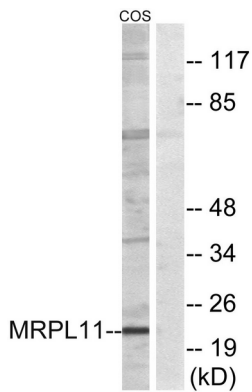
## 画像データ



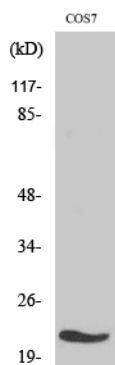
MRPL11 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



MRPL11 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



MRPL11 抗体を用いた COS 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



MRP-L11 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。